

2018年度事業計画

2018年度は一般社団法人移行並びに第2期中期経営計画の5年目となります。前年度に引き続いて、公益目的事業としての「社会運動資料センター」事業、「地域ふれあいフェスタ」事業に取り組むと共に、第2期中期経営計画の具体化を中心として、下記の事業に積極的に取り組みます。

1. 会館運営について

(1) 会館運営の改善

- ① 第2期中期経営検討委員会答申に基づき、運営の改善に努めます。同時に、第3期中期経営計画の策定に向けた準備を進めます。
- ② 会館運営の向上と委託事業の完全実施に向け、NPO法人壮生(委託事業先団体)との定期協議を実施します。
- ③ 駐車場の有効活用を進めると共に、県有地の購入を検討します。
- ④ 引き続き適正な修繕費の積立を実施します。
- ⑤ 貸室・テナントの安定的な利用拡大に努めます。
- ⑥ 利用しやすい会館運営に努めます。

(2) 会館建物設備の修繕

ポリ塩化ビフェニル廃棄物(PCB)の処理について関係法令に基づき、適正な処分・保管を行います。

(3) 将来の労働会館の在り方

将来の新館建設を展望した検討委員会の答申に基づき、労働者福祉拡充のため公益社団法人徳島県労働者福祉協議会と一般社団法人徳島県労働福祉会館の法人統合へ向けた準備、新館建設へ向けた準備を進めます。

2. わーくびあ事業の推進について

- ① “健康で元気なシニアの活動”の各種支援を行います。
- ② 働き続けたいシニアの人々の支援を行います。
- ③ 勤労者のワンストップサービスの拠点として充実を図り、労働者福祉の各種事業を支援します。
- ④ NPO法人壮生と連携し、前年度に引き続き、自殺予防活動に取り組みます。
- ⑤ 「NPO法人壮生・シニアカフェ」事業、「フードバンク・子ども食堂」事業に協力します。
- ⑥ 広範な人々が交流できる場づくりとしての機能を持つ活動を支援します。

3. 防災訓練等の実施について

消防訓練や救命救急訓練、避難訓練の他、南海トラフ巨大地震を想定した防災訓練・セミナーをそれぞれ年1回以上実施します。

4. 社会運動資料センターについて

公益目的事業として社会運動資料センター事業を実施します。主な事業として、徳島における社会運

動に関する資料収集・研究および企画展・セミナーの開催、定期刊行物の購入とその閲覧を行うこととします。広く一般の方に呼び掛け、収集した資料については室内に展示し、無料にて閲覧可能とします。公開講座、パネル展など具体的な取り組みについては、社会運動資料センター運営委員会にて協議し、実施することとします。

5. 地域ふれあいフェスタについて

業務委託団体であるNPO法人「壮生」の行事に協力するほか、公益目的事業として地域ふれあいフェスタ事業を実施します。『支え合い』『家族の絆』等をテーマとして、それぞれの分野のNPO・ボランティア団体と連携し、木工教室、切り絵、おもちゃ教室、映画会、ブース出店、絵画の募集と表彰などのイベントを行います。広く一般の方の参加を呼び掛け、参加費は無料とします。